



大阪学芸中等教育学校 学問探究団RYS

episode21: 「アドベンチャーHOSPITAL in 大阪医療センター」

平成25年6月23日(日) 進路指導部

プロローグ

2013年6月23日、我ら学問探究団RYSは、大阪市中央区の難波宮跡の目の前にある「大阪医療センター」が主催する、「アドベンチャーHOSPITAL」に参加しました。

このイベントは、将来医療に関わる仕事がしたいと考えている中高生に、様々な職種を体験し、知ってほしいという趣旨のもとで開催されます。次のページから紹介する職種以外にも、臨床心理士、管理栄養士、言語聴覚士など様々な仕事を知ることができましたし、救急車乗車体験や、心臓マッサージ体験など、様々な経験をすることができたので、部員たちも大変満足していました。

それでは、当日の様子を振り返ってみましょう!!



看護師 (Nurse)



医師同様、病院の仕事で最も有名な仕事が看護師さんです。今回は、実際に看護師さんの卵が使う機材を使っ
ての採血体験をさせていただいたり、看護師さんに手洗いをさせていただいたり、様々を体験させてもら
いました。お医者さんの仕事が「CURE(治療)」すること
なのに対し、看護師さんの仕事は「CARE(心配り)」す
ることだと言われます。我々に対して、非常に思い
やりのある姿勢で接してくれたことが印象的でした。

薬剤師 (Pharmacist)



薬剤師さんは、お医者さんが作成した処方箋に従っ
て、薬を調剤する方々です。薬剤師さんになるため
には、6年間大学に行った後に、国家試験に合格しなけ
ればならないという大変厳しい道のりですが、とても人気
のある職業です。街の薬局で働く方もいらっしゃいます
が、病院でも非常に重要な役割を担っています。今回
は、コーヒーやお菓子などを使い、調剤の体験をさせ
てもらいました。機械で正確に分量を計り、袋に分けてい
れることができるのがすごかったですね。

理学療法士 (Physical Therapist)



理学療法士さんは、怪我をした患者さんが日常生活
に戻ることができるよう、運動療法や物理療法などの
リハビリを行う仕事です。どんどんと高齢化が進んで
いくこれからの時代においては、ますますその役割は
重要になってくる職業です。今回の体験では、車椅子
や松葉杖を使い、患者さんが実際にどのような訓練を
するのか体験させていただきました。はじめて車椅子
にのった生徒もあり、健康なことがとても幸せである
というということ、車椅子の方々が大変苦労されて
いることを知ることができたことでしょう。

作業療法士 (Occupational Therapist)



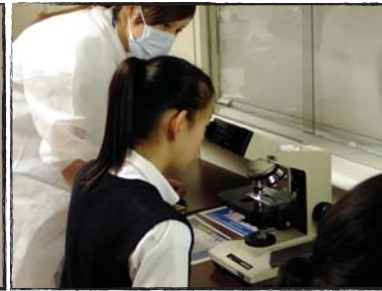
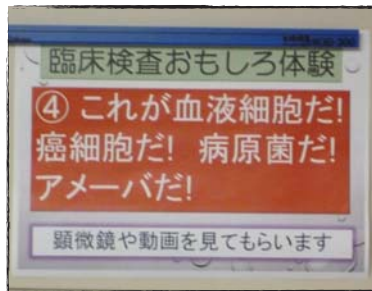
作業療法士さんは、様々な作業を通して、患者さんが
日常生活に復帰できるようリハビリを行う仕事です。今
回の体験では、実際に患者さんが行う様々な作業を経験
させてもらいました。また、片手で使える爪切りや軽い
力で使えるはさみなど、様々な「自助具」を使うことも
できました。肉体的なリハビリだけでなく、精神的な疾
病に対しても、そしてお年寄りから子どもまでと、対象
の幅広い職業であるということを知り、そのために作業
療法士さんには幅広い知識が必要だとわかりました。

臨床工学士 (Clinical Engineer)



臨床工学士さんは、血液浄化装置、人工心肺装置、人工呼吸器等の生命維持管理装置の操作や点検を行う方々です。医学と工学の両方の医療器具がどんどんと高度化する現代においては、今後更に重要な役割となることでしょう。

臨床検査技師 (Medical Technologist)



臨床検査技師さんは、尿検査、便検査、血液検査、心電図、心臓超音波、脳波検査など様々な検査を行う方々です。それらの結果から、病気の診断やその後の治療計画がたてられます。病院で働く以外にも、薬品メーカーや食品メーカー、研究所等で働く方もいらっしゃいます。



医師 (Doctor)

今回は抽選に当選した2名だけが、外科手術体験をすることができました。ここでは、そのうちの1名の体験談を掲載したいと思います。

今回僕は、めったにあたらないう外科手術体験をすることができました。班にわかれた後、手術着(清潔な服)に着替え、記念撮影をしました。

その後、手術室に入り、「縫合糸による結紮(けっさつ)体験」をしました。ここでは、皮膚の模型を手術用のはさみなどで縫います。緩んでしまうと大変なことになるので、きつく縫わなければなりません。とてもむずかしかったのですが、一応マスターしました。

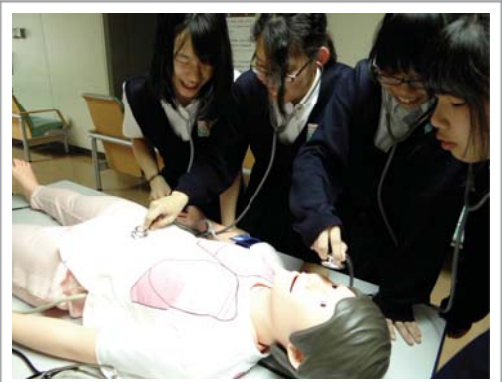
次に、麻酔科に行きました。ここでは、手術直前の患者さんに、管を通して呼吸を整え、麻酔をする、ということを人形でおこないます。その後、地下鉄や学校などにあるAEDという機械を扱う練習をしました。

昼休憩の後、午後からは内視鏡手術の体験をしました。内視鏡手術とは、お腹の中にカメラを入れて、腹を開けずにカメラのモニターを見て、専用のメスや道具で手術を行うものです。出血を最小限におさえるのに適している手術です。しかし、難易度が高く、カメラしか見られないので、高度な技術が必要でした。

最後は、「超音波凝固切開装置体験」を行いました。これは、超音波や電気で切開します。こちらも出血を抑えるのに適しています。また、ホッチキスのような機械で、胃がんの切除の練習もしましたし、胃と食道をつなげることもできました。

とても貴重な体験ができて良かったです。(2年男子)





・説明が丁寧でわかりやすかった。色々な体験もあって面白かった。病院で働く人の大変さがわかった。けれど、どれもすぐやりがいのありそうな仕事だった（1年男子）・めちゃくちゃ面白かった！医者になってみたいと思った。いろいろな体験もできて、来年もあったら行きたいです。採血体験は緊張したけど、面白かったです。心臓マッサージやAEDなども体験できてよかったです（1年女子）・心臓マッサージの仕方がわかったので、人が意識をなくしていたら助けたい（1年女子）・一番楽しかったのは調剤体験です。おかしやカルピス、コーヒーなどで作って、とても面白かったです（1年男子）・私が知らない色々なことを知ることができ、更に命の大切さを知ることができました。病院の人たちは人を救うために一生懸命取り組んでいることがわかり感動しました。自分もそんな人になって、世界の困っている人を助けたいと思いました（1年女子）・はじめてのRYSだったけど、なかなか良かった。いろいろ聞くことができたし、次も興味があったら参加しようと思った（4年男子）・それぞれの先生がそれぞれの仕事にやりがいや誇りを持って頑張っていました。そんな姿はカッコ良かったし、輝いて見えました（4年女子）・今までは医者しかないと考えていたけど、放射線技師などの仕事も実際どんなことをしているのかを知ることができて、興味がわいた。視野が広がった（4年女子）・思っていたよりすごく楽しかったです。病院ってただ怖いイメージがあったけど、そうじゃないということがわかりました。自分の将来をちゃんと考えようと思いました（4年女子）・いろいろなことが体験できてよかった。病院の中にこんなにたくさんの職種があるなんて知らなかったから、驚いた！（4年女子）・めっちゃ貴重な体験になりました。行ってよかった♡看護師という仕事に興味をもてた！いやー、経験って大事！！将来の幅が広がった。RYSすげー♡（4年女子）・車椅子と松葉杖の体験で、自分が自由に動けることがいかに幸せかを知りました（5年女子）・

